

CC2:連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

三菱UFJ銀行(連結)

(単位:百万円)

項目	イ	ロ	ハ
	公表連結貸借対照表 2019年3月末	別紙様式第五号を 参照する番号 又は記号	付表を参照する番号 又は記号
資産の部			
現金預け金	60,389,520		
コールローン及び買入手形	469,960		
買現先勘定	4,521,292		
債券貸借取引支払保証金	606,900		
買入金銭債権	5,103,617		
特定取引資産	5,969,639		6-a
金銭の信託	29,558		
有価証券	50,189,861		2-b, 6-b
貸出金	103,663,457		6-c
外国為替	2,073,541		
その他資産	10,202,294		6-d
有形固定資産	1,059,546		
無形固定資産	869,120		2-a
退職給付に係る資産	492,978		3
繰延税金資産	58,920		4-a
支払承諾見返	8,201,459		
貸倒引当金	△ 589,512		
資産の部合計	253,312,157		
負債の部			
預金	170,388,019		
譲渡性預金	7,101,065		
コールマネー及び売渡手形	127,123		
売現先勘定	15,189,082		
債券貸借取引受入担保金	10,907		
コマーシャル・ペーパー	1,383,962		
特定取引負債	3,153,086		6-e
借入金	22,307,529		8-a
外国為替	2,442,792		
社債	2,888,748		8-b
その他負債	6,304,519		6-f
賞与引当金	46,384		
役員賞与引当金	115		
株式給付引当金	4,931		
退職給付に係る負債	49,973		
役員退職慰労引当金	397		
ポイント引当金	10,698		
偶発損失引当金	118,335		
繰延税金負債	603,395		4-b
再評価に係る繰延税金負債	110,060		4-c
支払承諾	8,201,459		
負債の部合計	240,442,589		
純資産の部			
資本金	1,711,958		1-a
資本剰余金	3,670,720		1-b
利益剰余金	5,223,343		1-c
自己株式	△ 645,700		1-d
株主資本合計	9,960,322		
その他有価証券評価差額金	1,690,999		
繰延ヘッジ損益	165,125		5
土地再評価差額金	212,725		
為替換算調整勘定	151,092		
退職給付に係る調整累計額	15,745		
その他の包括利益累計額合計	2,235,688	(a)	
非支配株主持分	673,557		7
純資産の部合計	12,869,567		
負債及び純資産の部合計	253,312,157		

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(付表)

(注記事項)

経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含まれておりません。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
資本金	1,711,958		1-a
資本剰余金	3,670,720		1-b
利益剰余金	5,223,343		1-c
自己株式	△ 645,700		1-d
株主資本合計	9,960,322		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	9,960,322	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,736,978		1a
うち、利益剰余金の額	5,223,343		2
うち、自己株式の額(△)	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
無形固定資産	869,120		2-a
有価証券	50,189,861		2-b
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	126,733	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	174,458	無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツを除く)に係る税効果相当額	

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	345,493		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	454,668	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツを除いたもの(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	17,431		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	17,431		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
退職給付に係る資産	492,978		3
上記に係る税効果	148,534		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
退職給付に係る資産の額	344,444		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
繰延税金資産	58,920		4-a
繰延税金負債	603,395		4-b
再評価に係る繰延税金負債	110,060		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	174,458		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	148,534		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	933	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	89,035	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	89,035		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	165,125		5

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	165,789	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
特定取引資産	5,969,639	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	50,189,861		6-b
貸出金	103,663,457	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	10,202,294	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
特定取引負債	3,153,086	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	6,304,519	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	402,708		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	402,708		72
その他金融機関等(10%超出資)	556,150		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	605		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	35,143		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	520,401		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
非支配株主持分	673,557		7

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	174,503	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	47,239	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	46
Tier2資本に係る額	52,150	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
借入金	22,307,529		8-a
社債	2,888,748		8-b
合計	25,196,278		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,272,000		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,262,000		46